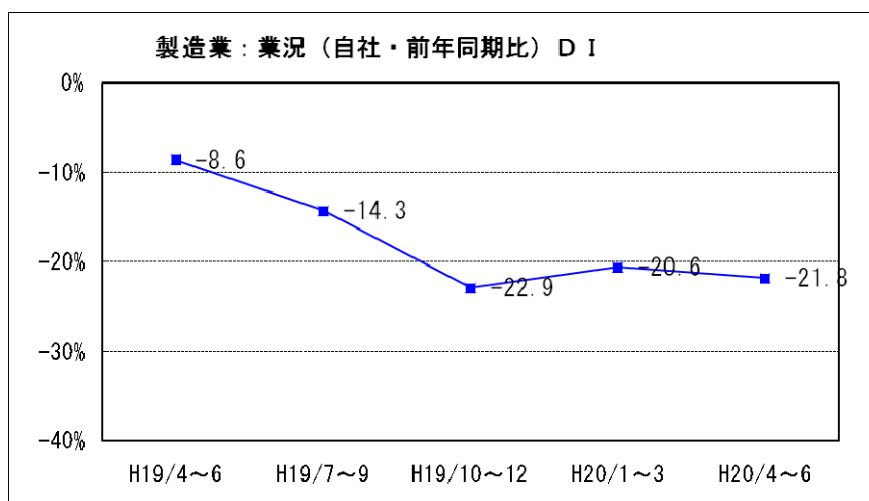


## 2. 製造業の動向

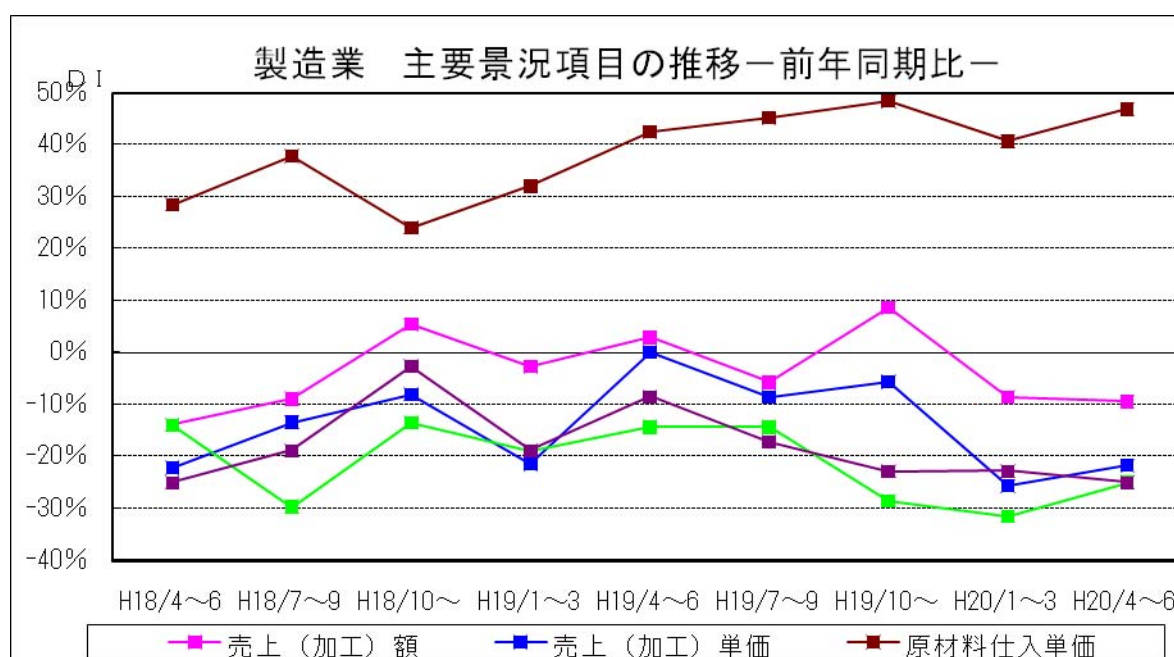
### (1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス21.8。前期マイナス20.6に比べ1.2ポイント下降、やや悪化。来期見通しは、マイナス18.8とやや回復の見込み。



### 製造業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

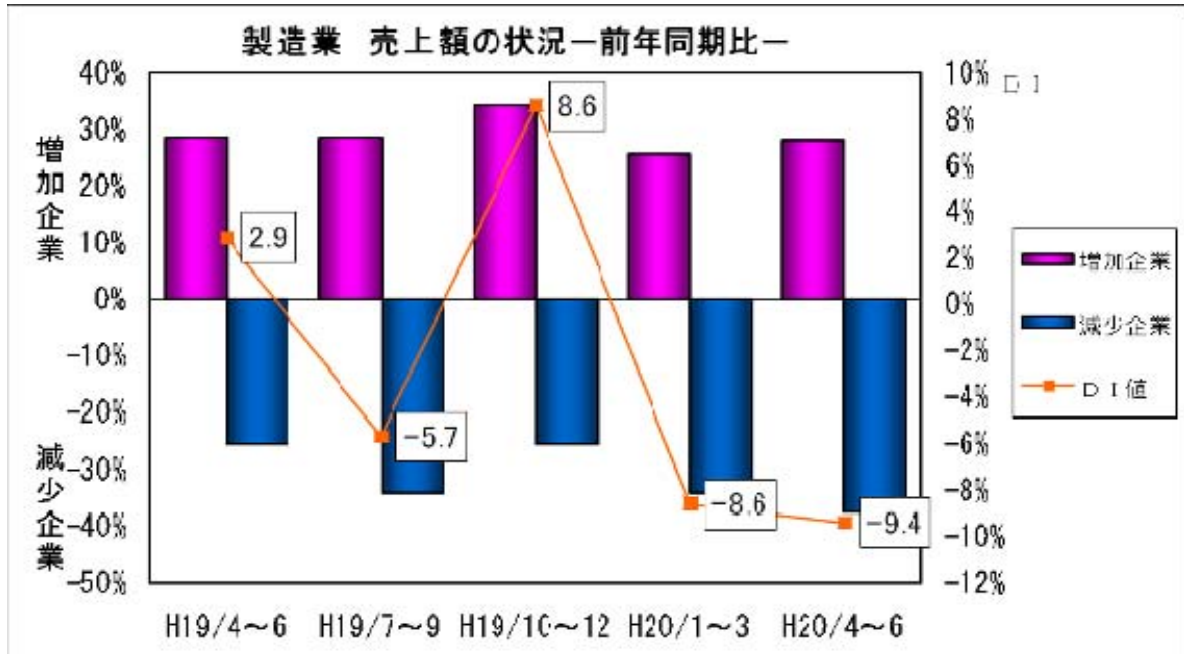
	前々期 (19年10月~12月)	前期(A) (20年1月~3月)	今期(B) (20年4月~6月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(加工)額	8.6	▲8.6	▲9.4	▲0.8	▲3.1
売上(加工)単価	▲5.7	▲25.7	▲21.8	3.9	▲21.9
原材料仕入単価	48.4	40.7	46.9	6.2	48.5
採算(経常利益)	▲28.5	▲31.5	▲25.0	6.5	▲27.3
資金繰り	▲22.9	▲22.8	▲25.0	▲2.2	▲21.8



## (2)主要項目の概況

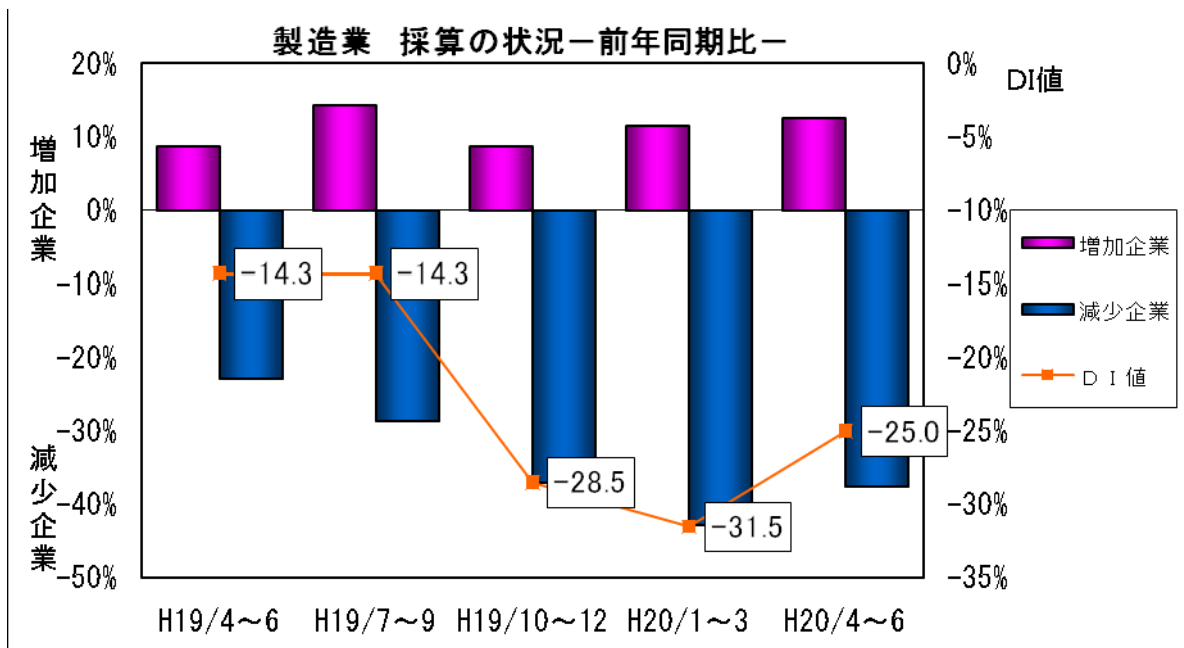
### ①売上(加工)額 (前年同期比)

今期の売上(加工)額DI値は、マイナス9.4。前期マイナス8.6から0.8ポイント下降、やや悪化。来期見通しは、マイナス3.1と回復の見込み。



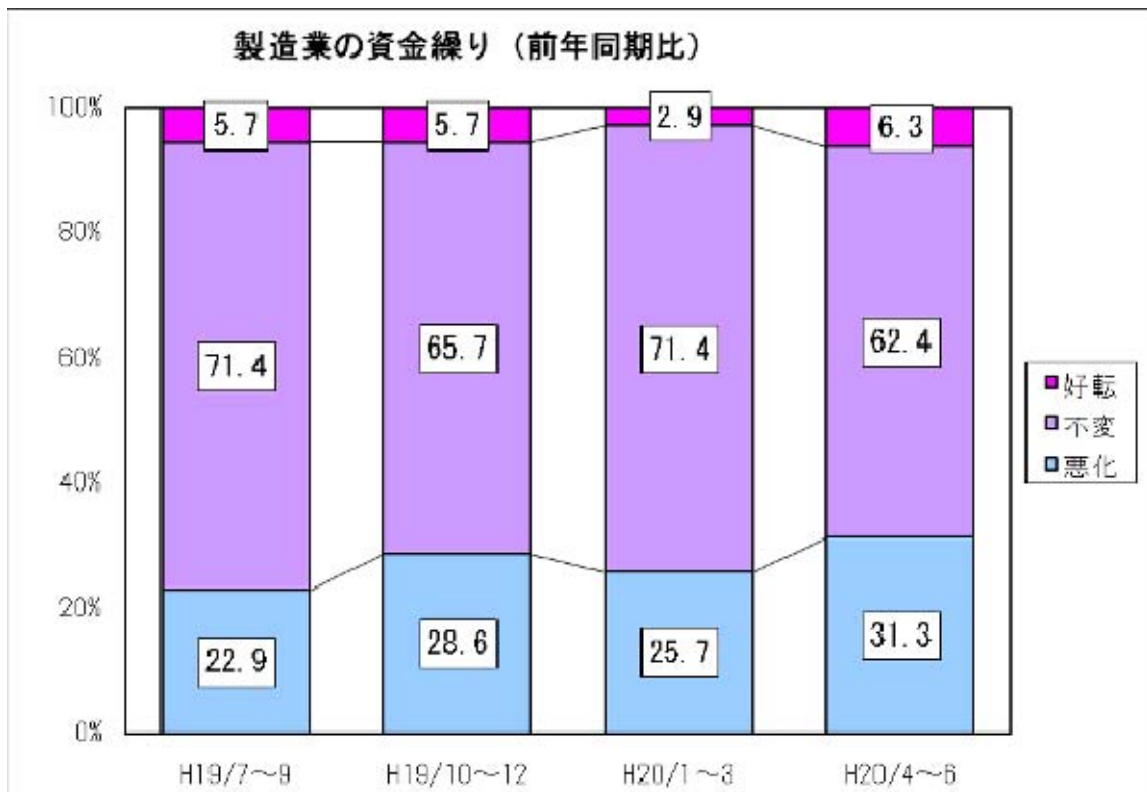
### ②採算 (前年同期比)

今期の採算(経常利益)DI値は、マイナス25.0。前期のマイナス31.5から6.5ポイント上昇、回復。来期見通しはマイナス27.3とやや悪化の見込み。



### ③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は、マイナス25.0。前期のマイナス22.8から2.2ポイント下降、やや悪化。来期見通しはマイナス21.8と小幅な回復の見込み。

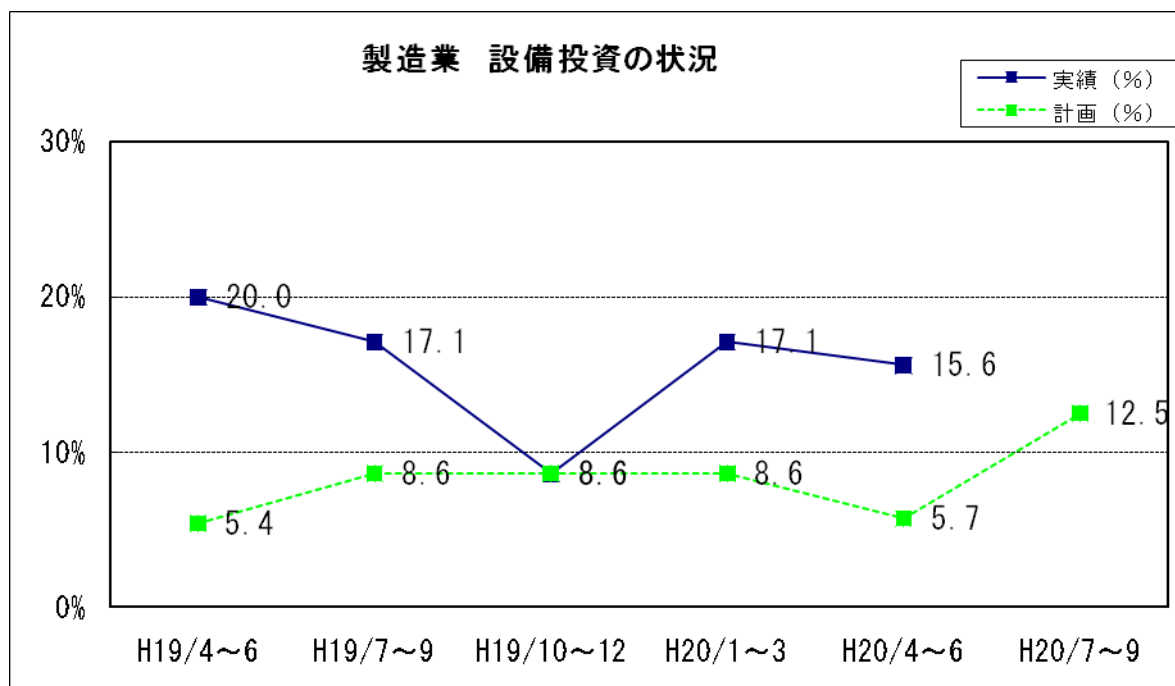


#### ④設備投資

##### 新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	工場 建物	生産 設備	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福 利 厚 生 施 設	そ の 他	
前期実施 (実数) (%)	6 17.1	0 0.0	1 16.7	2 33.3	2 33.3	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	29 82.9
今期実施 (実数) (%)	5 15.6	0 0.0	0 0.0	4 80.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	27 84.4
来期計画 (実数) (%)	4 12.5	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	28 87.5

今期設備投資を実施した企業は5社（15.6%）。前期（平成20年1～3月期）の実施企業6社（17.1%）より1社減少。来期は4社（12.5%）が、生産設備、付帯施設、OA機器への設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、製造業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は、  
 「原材料価格の上昇」 (前期46%→今期52%)  
 「製品(加工)単価の低下、上昇難」 (前期61%→今期48%)  
 「需要の停滞」 (前期30%→今期48%)  
 「原材料費・人件費以外の経費の増加」 (前期30%→今期28%)  
 となっている。

